

株式会社 クレスコ

# 第27回 定時株主総会

平成27年6月19日(金)

【注】 発表用でご覧いただく内容とは一部異なります。  
予めご了承ください。

## 日本経済

- ✦ 政府および日本銀行の継続的な経済対策や金融政策を背景に、企業収益の改善や設備投資の持ち直しがみられ、緩やかに回復基調

## ソフトウェア市場

- ✦ 第3のプラットフォームといわれる「クラウド、モビリティ、ビッグデータ、ソーシャル」技術の拡大が、市場構造に与える影響が強い
- ✦ ICT投資は、「売上増大への貢献」や「顧客サービスの質的向上」に直結する、ビジネス・イノベーションのステージへ

プロジェクト規模の**拡大**や引き合いの**増加**



主力の金融分野やカーエレクトロニクス関連分野が  
**好調**に推移



当連結会計年度の業績は、前年比**増収増益**

1. 営業活動の強化
2. 当社企業グループおよび他社との連携強化
3. サービスビジネスの展開
4. 利益の出る体質・体制への刷新
5. 新ビジネスの発掘
6. プロジェクトの収益性向上
7. 積極的な人材採用
8. 働きやすい職場作り
9. パートナー人材の確保
10. コンプライアンスの強化
11. 広報およびIRの充実

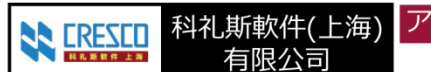
## 取締役会の監督機能の強化

# 連結業績報告

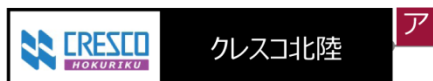
# 27期のグループ体制



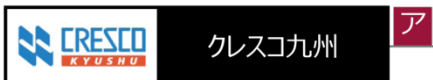
<中国>



ソフトウェア開発、付帯サービスの提供  
クレスコグループのオフショア開発拠点



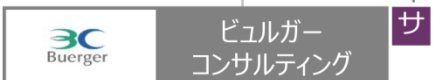
北陸の地場産業関連システムの  
コンサルティング・設計開発



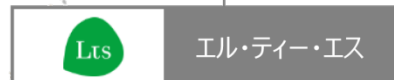
ソフトウェア設計・開発・コンサル  
ティング、クレスコグループのニアシ  
ョア開発拠点



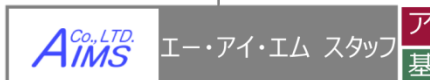
システムの設計/製造、ソフトウェア解析  
コンサルティング・移植・日本語化  
システム開発の中国への委託紹介



お客様の経営基盤を強化する  
コンサルティング



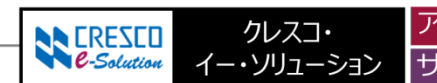
企業変革の推進と定着に関する  
コンサルティング



JAVA技術を用いたWebシステム  
開発、ソフトウェア設計・開発、ネッ  
トワーク情報サービス



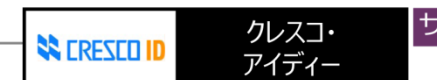
制御技術・組込み技術でシステムの  
コンサルティングから設計開発をサポート



ERPコンサルティング、システムの  
付加価値を高めるアドオン開発



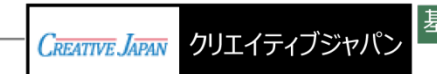
近距離無線通信(Bluetooth)技術の  
ソリューション開発、輸入販売



近距離無線通信 (RFID) で  
ユビキタスコンピューティングを実現



メインフレームシステム・オープンシス  
テムの開発、販売、情報処理サービス



ITインフラ構築を中心とした、コン  
ピュータシステム的设计および開発

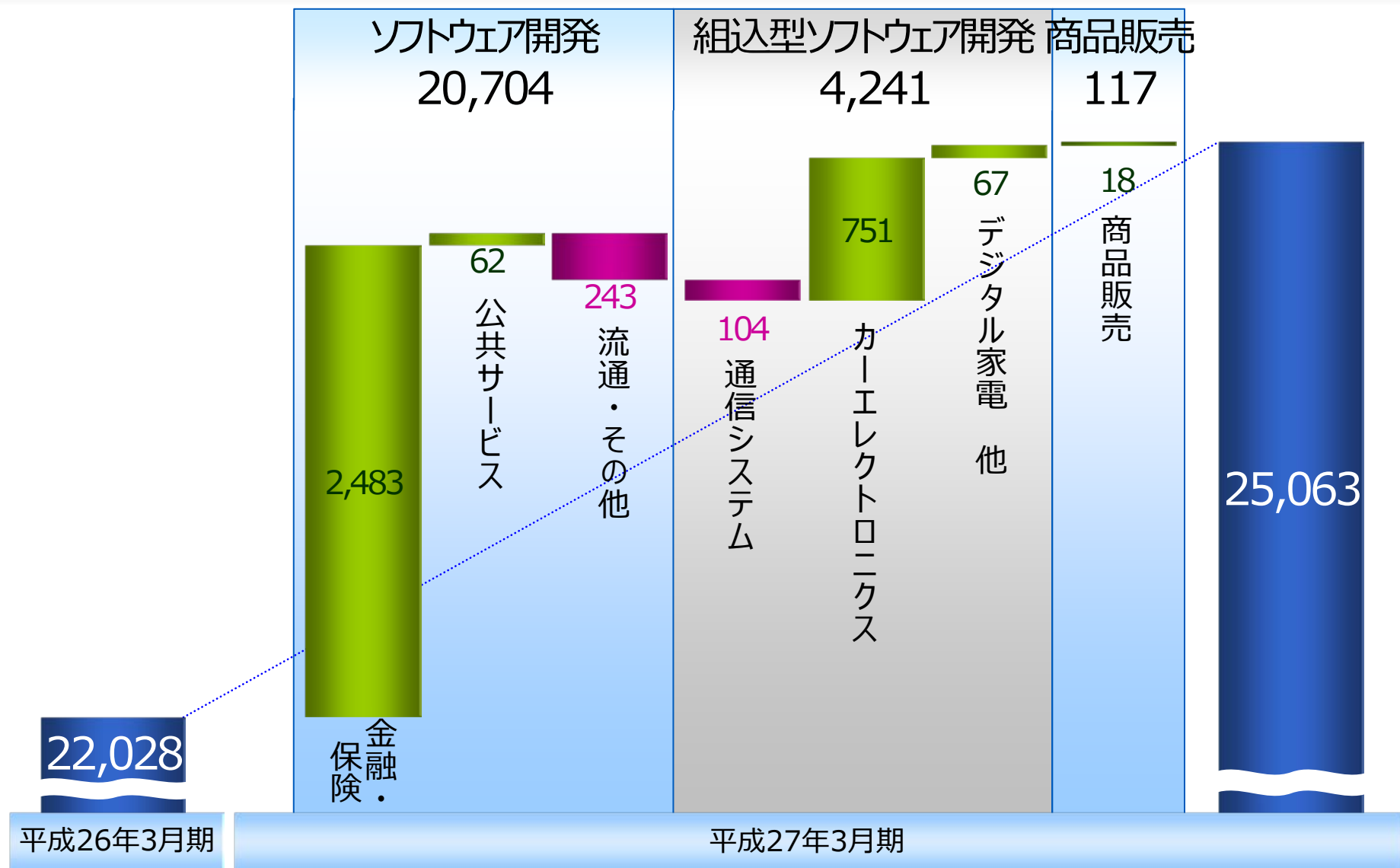
【注】 2014年12月26日に「株式会社エー・アイ・エムスタッフ」を関連会社化したしました。

[単位：百万円未満切捨]

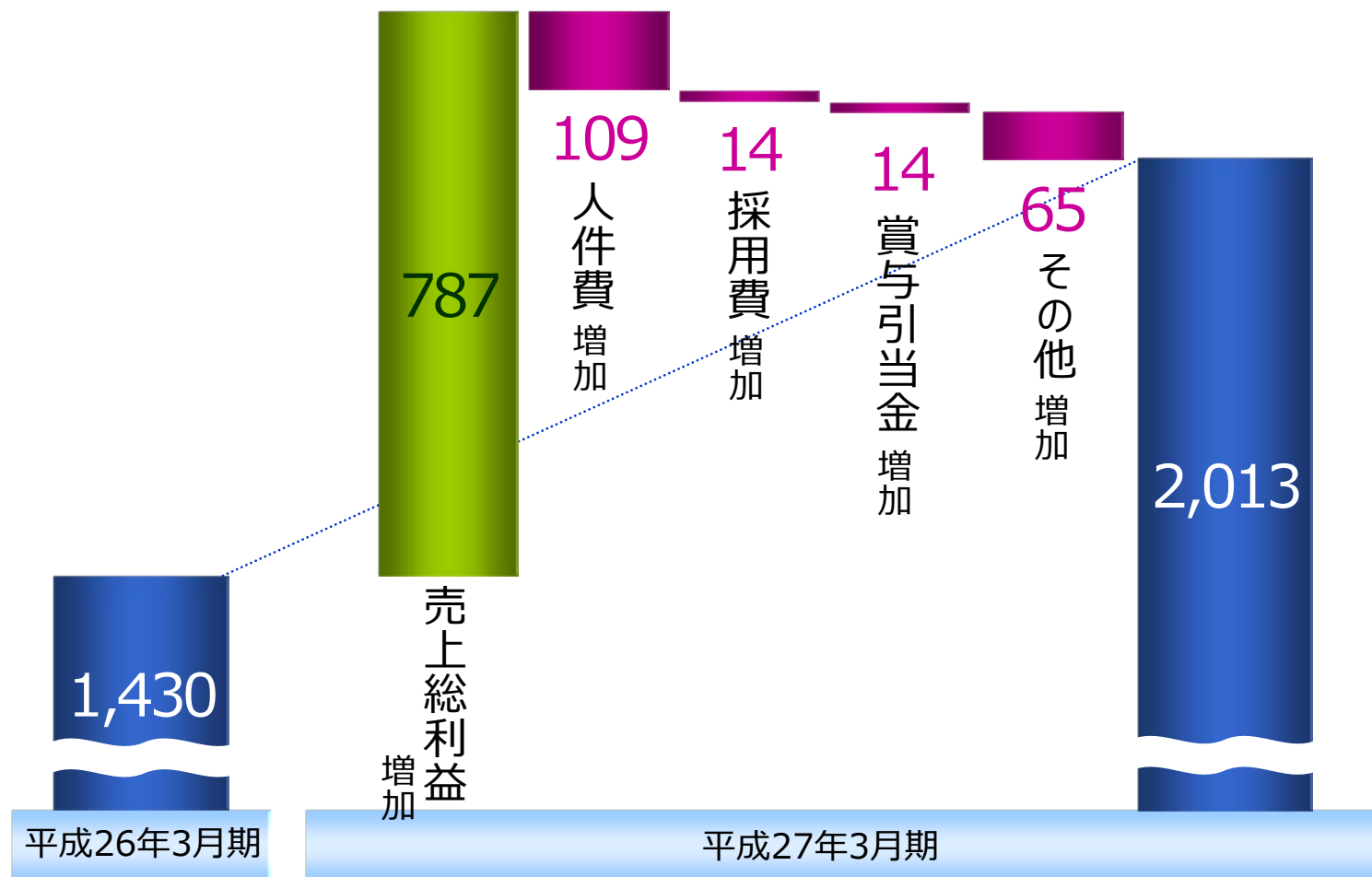
	平成26年3月期	平成27年3月期	増減	前期比[%]
売上高	22,028	25,063	3,035	113.8
売上原価	18,304	20,552	2,247	112.3
売上総利益	3,724	4,511	787	121.1
販売費および一般管理費	2,293	2,498	204	108.9
営業利益	1,430	2,013	582	140.8
営業外収益	296	242	▲ 54	81.8
営業外費用	49	14	▲ 35	29.1
経常利益	1,676	2,240	564	133.6
特別利益	154	271	116	175.2
特別損失	123	140	17	114.0
税金等調整前当期純利益	1,708	2,371	663	138.8
法人税等及び少数株主利益	767	966	199	126.0
当期純利益	941	1,405	464	149.3



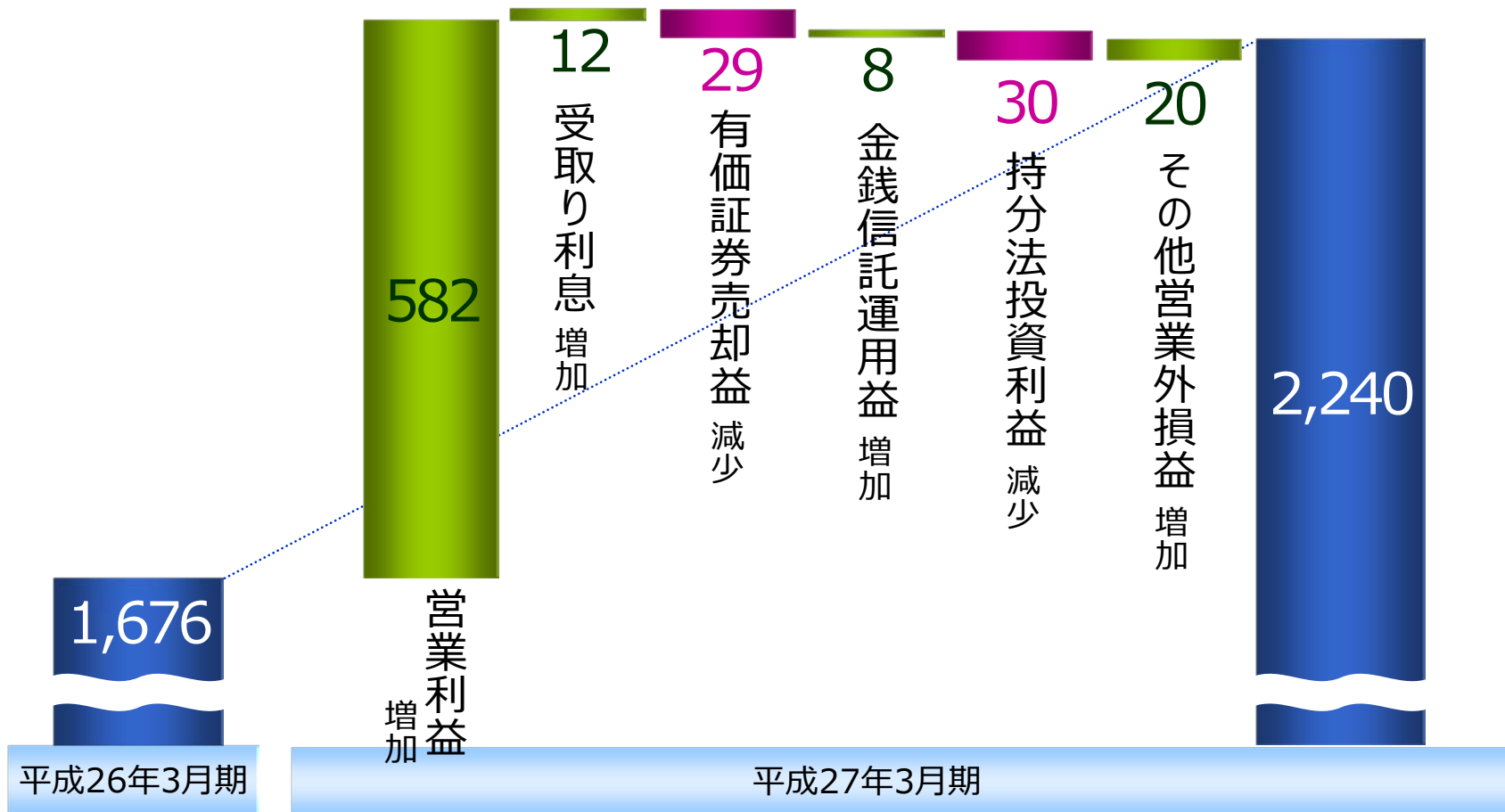
# 売上高 変動要因 連結



[単位：百万円未満切捨]



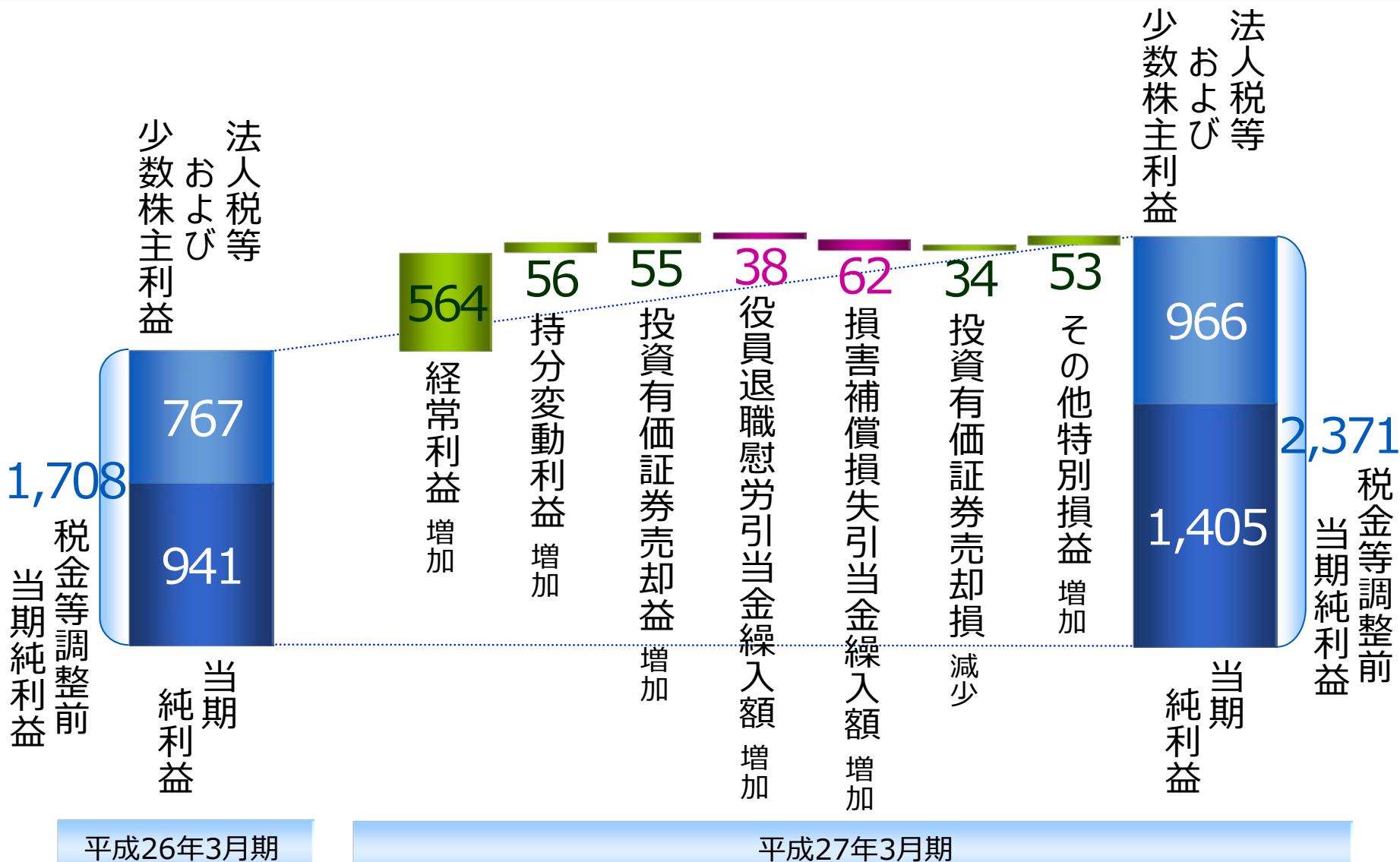
[単位：百万円未満切捨]



[単位：百万円未満切捨]

# 当期純利益 変動要因

連結



平成26年3月期

平成27年3月期

[単位：百万円未満切捨]

# 貸借対照表 [要約]

連結

		平成26年3月期	平成27年3月期	前期比[%]
[単位：百万円未満切捨]				
流動資産		9,015	11,401	126.5
有形固定資産		217	242	111.6
無形固定資産		666	640	96.2
投資その他の資産		5,291	5,601	105.9
資産合計		15,190	17,886	117.7
流動負債		3,908	4,791	122.6
固定負債		2,167	2,148	99.1
負債合計		6,076	6,939	114.2
資本金		2,514	2,514	100.0
資本剰余金		2,998	3,476	115.9
利益剰余金		4,203	5,217	124.1
自己株式		▲ 794	▲ 651	82.0
株主資本合計		8,922	10,557	118.3
その他の包括利益累計額		122	325	266.5
少数株主持分		69	63	91.3
純資産合計		9,114	10,946	120.1
負債純資産合計		15,190	17,886	117.7

[単位：百万円未満切捨]

	純資産合計
平成26年4月1日残高	9,114
会計方針の変更による累計的影響額	▲ 32
会計方針の変更を反映した当期首残高	9,081
剰余金の配当	▲ 359
当期純利益	1,405
自己株式の取得	▲ 179
自己株式の処分	800
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額	197
連結会計年度中の変動額合計	1,864
平成27年3月31日残高	10,946




# 単体業績報告 等

[単位：百万円未満切捨]

	平成26年3月期	平成27年3月期	増減	前期比[%]
売上高	13,531	15,795	2,263	116.7
売上原価	11,249	13,011	1,762	115.7
売上総利益	2,282	2,784	501	122.0
販売費および一般管理費	1,208	1,349	141	111.7
営業利益	1,074	1,434	360	133.6
営業外収益	269	276	7	102.6
営業外費用	47	17	▲ 30	35.8
経常利益	1,296	1,694	398	130.7
特別利益	138	214	76	155.3
特別損失	99	108	9	109.3
税引前当期純利益	1,334	1,800	465	134.9
法人税等	535	697	162	130.3
当期純利益	799	1,102	303	137.9






[単位：百万円未満切捨]

	 クレスコ・イー・ソリューション		 ワイヤレステクノロジー		 クレスコ・アイディー	
	平成26年3月期	平成27年3月期	平成26年3月期	平成27年3月期	平成26年3月期	平成27年3月期
売上高	1,484	1,461	84	138	113	77
営業利益	138	142	▲ 16	11	1	▲ 25
経常利益	161	149	▲ 16	11	1	▲ 25
当期純利益	91	97	▲ 11	5	1	▲ 27
事業内容 [出資比率]	ERPコンサルティング、 システムの付加価値を高める アドオン開発 [100.0%]		近距離無線通信(Bluetooth)の ソリューション開発、輸入販売 [100.0%]		近距離無線通信(RFID)で ユビキタスコンピューティングを実現 [100.0%]	




【注】「ワイヤレステクノロジー」への出資比率は、2015年2月27日付で100%になりました。

【注】2015年4月1日付で「ワイヤレステクノロジー」は「クレスコ・アイディー」を吸収合併して「クレスコワイヤレス」に社名を変更し、近距離無線通信技術の専門会社としてスタートしました。

[単位：百万円未満切捨]

	 アイオス		 クレスコ九州		 クレスコ北陸	
	平成26年3月期	平成27年3月期	平成26年3月期	平成27年3月期	平成26年3月期	平成27年3月期
売上高	3,637	4,322	209	240	616	665
営業利益	186	249	3	3	48	54
経常利益	199	263	3	5	48	56
当期純利益	97	144	0	0	24	34
事業内容 [出資比率]	メインフレームシステム・ オープンシステムの開発、販売、 情報処理サービス [100.0%]		ソフトウェア設計・開発・コンサルティング、 クレスコグループのニアショア開発拠点 [100.0%]		北陸の地場産業関連システムの コンサルティング・設計開発 [100.0%]	

[単位：百万円未満切捨]

	 科礼斯軟件(上海)		 シースリー		 クリエイトブジャパン	
	平成26年3月期	平成27年3月期	平成26年3月期	平成27年3月期	平成26年3月期	平成27年3月期
売上高	64	206	975	1,018	1,482	1,681
営業利益	▲ 19	▲ 3	42	70	80	136
経常利益	▲ 26	▲ 7	47	72	80	138
当期純利益	▲ 26	▲ 8	28	35	51	74
事業内容 [出資比率]	ソフトウェア開発、 付帯サービスの提供、 クレスコグループのオフショア開発拠点 [100.0%]		制御技術・組込み技術で システムのコンサルティングから 設計開発をサポート [100.0%]		ITインフラ構築を中心に システムの設計開発 [100.0%]	

[注] 「シースリー」への出資比率は、2015年5月29日付で100%になりました。

[単位：百万円未満切捨]

	平成26年3月期 ＜計：10社＞	平成27年3月期 ＜計：9社＞	増減	前期比[%]
売上高	8,496	9,267	771	109.1
売上原価	7,054	7,540	485	106.9
売上総利益	1,441	1,727	285	119.8
販売費および一般管理費	1,085	1,149	63	105.8
営業利益	355	578	222	162.5
営業外収益	27	▲ 34	▲ 61	▲ 125.7
営業外費用	2	▲ 2	▲ 4	▲ 117.0
経常利益	380	546	165	143.6
特別利益	16	56	40	338.6
特別損失	23	31	8	133.7
税引前当期純利益	373	571	197	153.0
法人税等	231	268	36	115.9
当期純利益	141	302	161	213.6

平成28年3月期に向けて

## 『次世代クレスコ』の達成

### 次世代クレスコ

1. 中堅IT企業トップリーグ入り
2. 現事業での卓越性
3. オリジナル製品およびサービスの開拓
4. ユニークな子会社群による複合IT企業
5. 営業拠点の広域化
6. 海外進出
7. 技術研究所設立
8. 女性が活躍できる職場
9. 人材育成のモデル企業
10. クレスコブランドの浸透

## 強みの強化と、お客様への貢献

「信頼と成長」を確かなものに

# 28期のグループ体制



<中国>

科礼斯軟件(上海)有限公司

ソフトウェア開発、付帯サービスの提供  
クレスコグループのオフショア開発拠点

クレスコ北陸

北陸の地場産業関連システムの  
コンサルティング・設計開発

クレスコ九州

ソフトウェア設計・開発・コンサル  
ティング、クレスコグループのニアシ  
ョア開発拠点

ウェイン

システムの設計/製造、ソフトウェア解析  
コンサルティング・移植・日本語化  
システム開発の中国への委託紹介

ビュルガー  
コンサルティング

お客様の経営基盤を強化する  
コンサルティング



エル・ティー・エス

企業変革の推進と定着に関する  
コンサルティング

エー・アイ・エム スタッフ

JAVA技術を用いたWebシステム  
開発、ソフトウェア設計・開発、ネッ  
トワーク情報サービス

シースリー

制御技術・組込み技術でシステムのコ  
ンサルティングから設計開発をサポート

クレスコ・  
イー・ソリューション

ERPコンサルティング、システムの  
付加価値を高めるアドオン開発

クレスコ  
ワイヤレス

近距離無線通信(Bluetooth/BLE、  
RFID、NFC等)技術を応用した、機器  
の設計開発/試作、ソフトウェア設計  
開発、製品販売

アイオス

メインフレームシステム・オープンシス  
テムの開発、販売、情報処理サービス

クリエイティブジャパン

ITインフラ構築を中心とした、コン  
ピュータシステムの設計および開発

エス・アイ・サービス

基幹業務(ERP)パッケージシステムを  
中心としたシステムの連携導入支援

【注】 2015年4月1日付で「ワイヤレステクノロジー」は「クレスコ・アイディー」を吸収合併して「クレスコワイヤレス」に社名を変更し、近距離無線通信技術の専門会社としてスタートしました。

【注】 2015年4月1日付に「株式会社エス・アイ・サービス」を子会社化いたしました。

[単位：百万円未満切捨]

	平成27年3月期 実績	平成28年3月期 目標	同期比 [%]
売上高	25,063	27,000	107.7
営業利益	2,013	2,200	109.3
経常利益	2,240	2,400	107.1
当期純利益	1,405	1,570	111.7



- ❖ 掲載内容については細心の注意を払っておりますが、掲載された情報の誤り等によって生じた損害等に関し、当社は一切責任を負うものではありません。
- ❖ また、本資料は投資判断のご参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的としたものではありません。投資に関する決定は、利用者ご自身のご判断において行われるようお願い申し上げます。
- ❖ なお、本資料における将来予測に関する情報および業績見通し等の予想数値は、現時点で入手可能かつ合理的な情報による判断および仮定に基づき記述しております。
- ❖ 今後、リスクや不確定要素の変動および経済情勢等の変化により、予告なしで情報を変更したり、実際の業績や結果と大きく乖離するなど、本資料の内容とが異なる可能性もございます。予めご了承ください。